

平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その1)

施策体系コード	1-2-3		事業名	こどものまち「ミニさっぽろ」事業
担当	子ども未来局子ども育成部子どもの権利推進課 佐々木(裕) TEL 211-2942			
全 体 計 画				
事業内容	こどものまち「ミニさっぽろ」は子どもたちが仮想の街「ミニさっぽろ市」の市民となり、職業体験や市民体験を行うイベントで、参加した子どもたちが、働くことの楽しさや大変さを体験し社会の仕組みを学ぶとともに、市民自治についての意識を高めることを目的として実施する。		＜年度別の事業内容＞	
			平成19年度～22年度 市や関係団体等により構成される実行委員会を設置し、こどものまち「ミニさっぽろ」事業を毎年1回、2日間の日程で開催する。 年度別詳細は下記のとおり。	
事業内容	平成19年度事業内容(決算)		平成20年度事業内容(決算)	
	ミニさっぽろ2007実行委員会への負担金 4,000千円。 事務費 150千円 【開催概要】 主催:ミニさっぽろ2007実行委員会 札幌市・札幌市民憲章推進会議・ (財)北海道体育文化協会 (財)札幌市青少年女性活動協会 日時:平成19年9月29日(土)～30日(日) 場所:月寒アルファコートドーム(豊平区月寒東3条11丁目) 対象:札幌市内に住む小学校3年生及び4年生 参加人数:2日間計 4,428名		ミニさっぽろ2008実行委員会への負担金 7,975千円 事務費 95千円(報告書代) 事業の企画・運営にあたり、ミニさっぽろ2008実行委員会を設置 ・札幌市 ・札幌市民憲章推進会議 ・札幌商工会議所 ・(財)札幌産業流通振興協会 ・(財)財団法人札幌市青少年女性活動協会 【開催概要】 主催:ミニさっぽろ2008実行委員会 日時:平成20年10月4日(土)～5日(日) 場所:アクセスサッポロ(白石区流通センター4丁目3番55号) 対象:札幌市内に住む小学校3年生及び4年生 参加人数:3,096人	
事業内容	平成21年度事業内容(決算)		平成22年度事業内容(決算)	
	ミニさっぽろ2009実行委員会への負担金 5,949千円 事務費 96千円(報告書代) 事業の企画・運営にあたり、ミニさっぽろ2009実行委員会を設置 ・札幌市 ・札幌市民憲章推進会議 ・札幌商工会議所 ・(財)札幌産業流通振興協会 ・(財)財団法人札幌市青少年女性活動協会 【開催概要】 主催:ミニさっぽろ2009実行委員会 日時:平成21年10月3日(土)～4日(日) 場所:アクセスサッポロ(白石区流通センター4丁目3番55号) 対象:札幌市内に住む小学校3年生及び4年生 参加人数:2,945人		ミニさっぽろ2010実行委員会への負担金 5,498千円 事務費 97千円(報告書代) 事業の企画・運営にあたり、ミニさっぽろ2010実行委員会を設置 ・札幌市 ・札幌市民憲章推進会議 ・札幌商工会議所 ・(財)札幌産業流通振興協会 ・(財)財団法人札幌市青少年女性活動協会 【開催概要】 主催:ミニさっぽろ2010実行委員会 日時:平成22年10月2日(土)～3日(日) 場所:アクセスサッポロ(白石区流通センター4丁目3番55号) 対象:札幌市内に住む小学校3年生及び4年生 参加人数:3,403人	
規模				
件数				
等				

平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その2)

施策体系コード	1-2-3			事業名	こどものまち「ミニさっぽろ」事業		
達成目標の状況							
項目	18年度末 (現状)	19年度末 (実績)	20年度末 (実績)	21年度末 (実績)	22年度末 (実績)	22年度末 (目標)	
参加人数	3,440人	4,428人	3,096人	2,945人	3,403人	5,000人	
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
<p>■市民との連携、市民参加 市内の小学3・4年生を対象として事業を実施。参加者が自分の考えに基づき主体的に行動することを重視する。事業の運営にあたっては、積極的に学生や子ども等の市民ボランティアの協力を得ることによって市民参加の促進を図る。また、参加者・保護者等を対象にアンケートを実施し、結果を次年度の事業実施に反映させる。</p> <p>■企業等との連携・協働 [資金協力] 事業実施のため協賛金の募集。 [人材協力] 職業体験にあたり子どもたちへの指導を行うスタッフの協賛企業からの派遣。 [情報協力] 企業等のノウハウを生かした職業体験プログラムの提供。 [その他の協力] 事業で使用する物品等の提供、備品の貸与等。</p> <p>■市民・企業等が参加しやすい環境づくり 事業の実行委員会に民間団体の参加を求めることにより、民間のノウハウを活用した効率的な事業運営を図るとともに、協賛その他事業への協力をしやすい体制の構築を行う。</p>							
評価(成果)			課題				
<p>会場で実施したアンケートの結果(平成22年度)では、96%の子どもが「楽しかった」と回答したこと、また、保護者の95%が、「子どもが働くことの楽しさや大切さを学ぶことができた」と回答しており、子どもの社会体験事業として、一定の事業効果を上げているものと判断される。</p>			<p>平成22年度は、事業参加者数を3,400名と約400名の定員増を図ったが、それでもなお約1日でチケットが売り切れる状況であり、チケットの販売手法について、真の公平性の観点から対応策が求められる。また、増員の反面、待ち時間が増える等、雇用の確保の問題が浮き彫りとなった。</p> <p>上記の課題を含め、今後は質の高い体験機会の提供を可能とするため、運営体制や実施方法の見直しを図るとともに、事業実施にあたっては、市民や企業等各種団体の一層の協力を求めるための方策を検討する必要がある。</p>				
今後の事業の予定・方向							
<p>子どもの職業体験・市民体験についての市民ニーズが高く、市民自治の推進を踏まえ事業の必要性が高いことが認められるため、今後も事業を継続することとし、実施にあたっては、単なる規模の拡大ではなく、職業体験の質の向上及び事業運営の円滑化を図ることを優先して企画・運営を行う。</p> <p>また、人的・資金的な面において、民間団体等から一層の協力を促すことにより、コストの削減を図りつつ、民間のノウハウを取り入れた質の高い職業体験を可能にするとともに、将来的には民間主導での事業実施に移行する。</p> <p>その前段階として、事業の実施主体(実行委員会)を構成する民間団体等の積極的な事業運営への参画を促していくこととする。</p>							

平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その3) (単位:千円)

施策体系コード		1-2-3			事業名	こどものまち「ミニさっぽろ」事業		
事業費の推移								
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計		
計画	事業費	4,500	4,500	4,500	4,500	18,000		
	財源内訳							
	国・道支出金	0	0	0	0	0		
	市の債	0	0	0	0	0		
	その他の	0	0	0	0	0		
	一般財源	4,500	4,500	4,500	4,500	18,000		
予算	事業費	4,500	6,000	6,000	6,000	22,500		
	財源内訳							
	国・道支出金	0	0	0	0	0		
	市の債	0	0	0	0	0		
	その他の	0	0	0	0	0		
	一般財源	4,500	6,000	6,000	6,000	22,500		
実績	事業費	4,150	8,070	6,048	5,595	23,863		
	財源内訳							
	国・道支出金	0	0	0	0	0		
	市の債	0	0	0	0	0		
	その他の	0	0	0	0	0		
	一般財源	4,150	8,070	6,048	5,595	23,863		
事業費の進捗率		(H19実績+H20実績+H21実績+H22実績) / (計画事業費)					132.6%	
計画との差異(予算・実績・事業内容・規模・時期等)								
<p>《全体》</p> <p>[19年度]</p> <p>計画通り実施。</p> <p>[20年度]</p> <p>実行委員会負担金 計画4,000千円⇒予算5,500千円 子どもたちに質の高い職業体験の機会を提供するため、事業参加人数を計3,000名(一日1,500名)とした。</p> <p>[21年度]</p> <p>20年度とほぼ同内容で実施。</p> <p>[22年度]</p> <p>企業協賛金を130万円獲得。子どもボランティアを新規導入。事業参加人数約400名増。事業公式ホームページの開設。</p>								